



ごあいさつ

宇美町は、平成14（2002）年に「まちづくりはひとづくり」を基本理念とし、「いきいきのびのび 誇れるまちづくり—自然と歴史をまもり、みんなが安心して暮らせるまち・宇美町—」を将来像とした第4次総合計画を、平成23（2011）年7月には「—再生のまちづくり—まなびの森に育む地域力で築く共働のまちづくり」を基本理念とした第5次総合計画を策定し、総合的かつ計画的にまちづくりを進め、豊かな自然や歴史的・文化的資源、福岡市の近郊という恵まれた位置特性を生かした、福岡市のベッドタウンとして発展を遂げてまいりました。

我が国では、人口減少及び少子高齢化の一層の進行、世界的な金融・経済危機、地球温暖化に伴う低炭素循環型社会の実現に向けた取組の推進、東日本大震災を契機とした安全・安心に対する意識の高揚、社会保障と税の一体改革など社会経済情勢が大きく変化し続けています。これらに適切に対応するには、活力ある地方の創出が求められています。

そこで、これからのまちづくりは、宇美町の資源や風土を最大限に生かし、まちににぎわいと活気を生みだしていくことが重要であると考え、この度、平成27年度から平成34年度までの8年間の町民の皆様と行政が共有する「まちづくりの指針」となる「第6次宇美町総合計画」を策定いたしました。

本計画では、「ひとが輝き！ 地域が輝き！！ まちが輝く!!! 元気なまちづくり」を基本理念とし、「ともに創る 自然とにぎわいが融合したまち・宇美」を町の将来像と掲げました。まちの活力の源である「ひと」が輝くことで「地域」が、そして「まち」が輝き、「このまちに住みたい、住んでよかった」と思えるまちづくりを町民の皆様と共に進めていくものです。

最後に、計画の策定に当たり、熱心にご審議いただきました総合計画審議会の委員の皆様、町民まちづくり検討会や団体代表者座談会に参画いただいた皆様、住民意識調査や小中学生アンケートにお答えいただきました皆様に心から感謝を申し上げます。

平成27年3月

宇美町長 木原 忠